



～自分で考え 友達と一緒に活動し 振り返りのできる子～

学校だより 1月

令和5年1月10日

荒川区立

峡田小学校

校長 津田 利枝

希望と夢が膨らむ1年に

校長 津田 利枝

新春にふさわしい穏やかな年明けでした。健やかに新年を迎えられたことと思います。皆様にとって輝かしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

十二支の4番目、卯（う）年の今年の特徴は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年といわれています。また、うさぎは跳びはねることから「飛躍」、たくさんの子を産むことから「豊穰」「子孫繁栄」の象徴といわれることもあります。

日本では、白色種がうさぎの代表的なイメージになっていますが、茶色、灰色、黒色など様々な色種のうさぎがいて、本校の「チョコちゃん」は黒色種のうさぎです。飼育委員会の子どもたちが中心になり、大切に育てています。峡田小学校に来て、約2年、少々、いたずらっ子ですが、かわいい大事な峡田小学校の一員です。



かわいいイメージのうさぎですが、『因幡の白兔』、『うさぎとかめ』、『カチカチ山』などの昔話ではうさぎは狡猾なキャラクターで描かれていたり、月の模様をうさぎに見立てたり、関心をもってみると、「うさぎ」についていろいろな疑問が生まれます。子どもたちに、ぜひ、学校図書館を活用し、自主学习などで調べたり、読んだりしてほしいと始業式で話しました。

さて、令和4年度は、残すところ3か月となります。1年の締めくくりをしっかりと行い、よい気流を作って、進学、進級に備えます。そして、来る令和5年度、峡田小学校は創立30周年、節目の年を迎えます。平成5年に第一峡田小学校と第八峡田小学校が統合し、峡田小学校が誕生して30年。第一回卒業生は、40代となり、保護者世代になっています。30周年記念事業として、様々な学習や取組を行っていく予定です。すでに、周年記念準備委員会を立ち上げ、委員の皆様と相談しながら、計画づくりに着手しています。保護者の皆様、地域の皆様にもご協力をいただくことが多々あるかと思いますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。10月の運動会で「Lets go 新時代 ～29th anniversary～」と題して、創立30周年に向けて、「新たな時代を切り開く」ことを表現した6年生に、周年記念の横断幕のデザインを考えてもらうことにしました。卒業式までに、完成させてお披露目できればと考えています。

<周年記念準備委員>

大西町会会長 桶谷 輝明（副会長 大西 秀幸） 子の神町会会長 三浦 裕一

同窓会長 北城 貞治 同窓会事務局長 五味 智子

第5代PTA会長 五十嵐 孝之

PTA会長 宇宿 哲平 PTA副会長 廣井 康朗 （敬称略）

校長 津田 利枝 副校長 執行 和弘 周年委員長 鈴木 貴代美